

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!

あげたて! NEWS



2



3



4

1協力しながら豚肉の生姜焼きを作る 2食材の切り方を聞くのも真剣 3自分で作った料理に舌鼓 4豚肉の生姜焼き・あったか汁(根菜と豚肉の味噌汁)・ほうれん草ののりええの出来上がり



1

料理初心者の男性が基本から学ぶ

アッピーお料理学校1年生

2月4日、「アッピーお料理学校1年生」が開かれ、料理初心者の男性約20人がバランスの良い食事作りに挑戦しました。これは上尾市食育推進計画策定にあたり行った食生活のアンケートで、料理を作れない中高年の男性が多いことが分かったため、料理技術向上を目的に企画されたものです。健康増進課職員が食生活改善推進員の皆さんと料理の基本から丁寧に指導し、生徒の食事作りを支援しました。自分で作った料理を食べた参加者は「おいしい。今は1年生だけど、腕を上げたら次は2年生として挑戦したい」と、今後の料理への意欲を語っていました。



たすきは次の走者へ

熱たい思いを たすきでつなぐ

上尾市民駅伝競走大会

2月8日、県上尾運動公園陸上競技場周辺コースで、上尾市民駅伝競走大会が行われました。保護者や観客からの大きな声援を受け、一般・女子・体育協会支部・中学生男女・小学生男女の7部に分かれた総勢約2,700人が力走を見せました。選手たちは途中から降り出した雨にも負けず、チームの熱い思いが込められたたすきをゴールへとつなぎました。



福をつかもうと手を伸ばす参拝客

福は内

氷川諏神社節分祭

節分の日の2月3日、仲町の氷川諏神社で毎年恒例の節分祭が行われました。島村市長や田中市議会議長らが「福は内」のかけ声とともに神楽殿から福豆や福銭などをまくと、境内に詰めかけた多くの参拝客が福をつかもうと競うように手を伸ばしていました。福銭が包んである紙には「酒」「米」「昆布」などと書かれているものがあり、見事手にした人は笑顔で品物と交換していました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅のほか市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。